

12年間の系統性

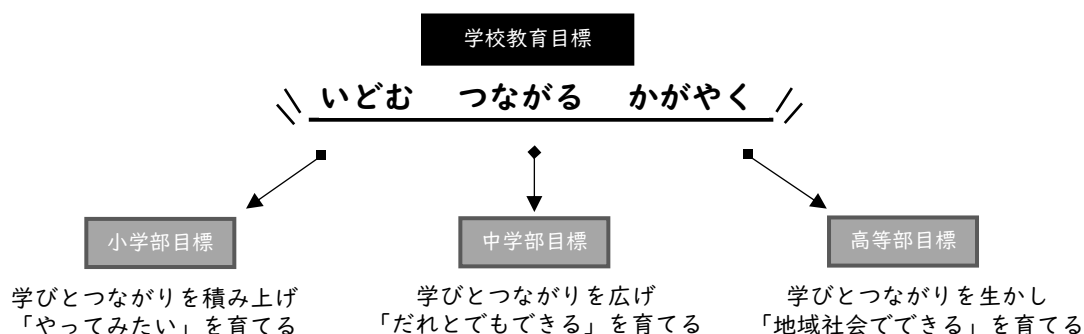
－ 系統性を意識した教育課程って何？ －



京都府立中丹支援学校

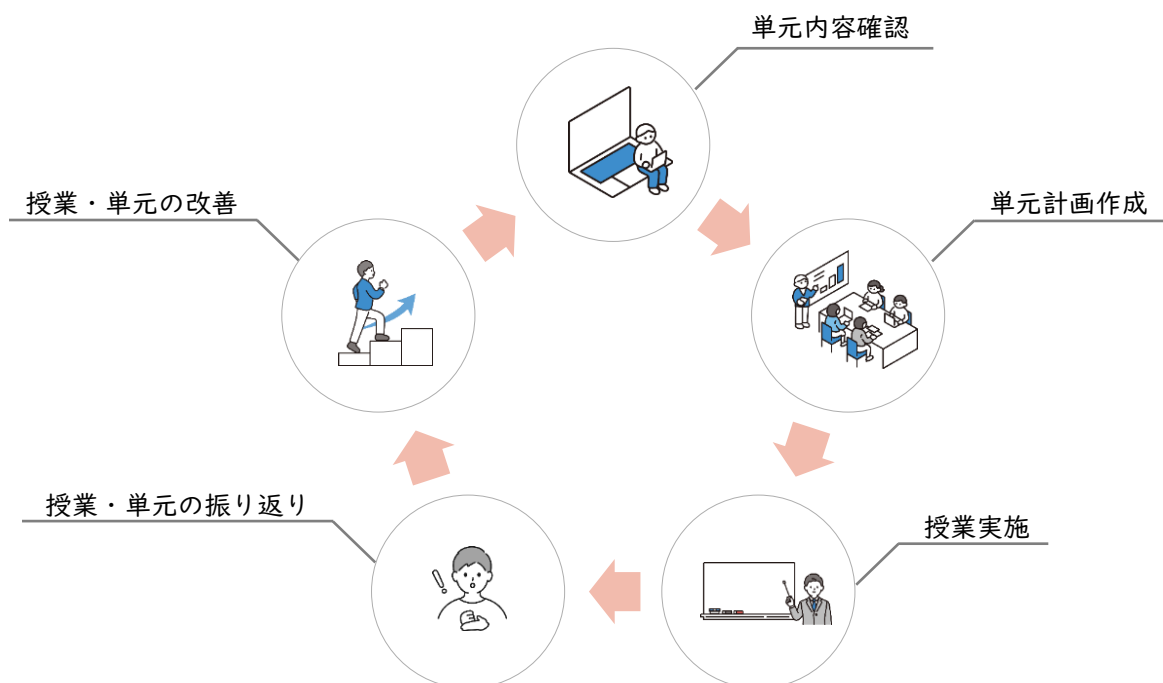
研究部の役割

学校教育目標の実現に向けて、系統的・発展的な教育内容の充実を図るとともに、12年間の系統性を意識した教育課程の改善を行っていきます。



研究のサイクル

事前研や事後研、全体研、学部研を通して、より良い授業、教育課程を作り上げていきます。



授業研究

昨年度の研究で計画した生活単元学習「社会貢献」の単元を基に、授業研究を行っていきます。
単元計画シートを作成し、取り扱う教科の内容を示し、各教科の視点を明らかにしていきます。

単元計画シート

学習指導要領に基づいて単元の目標や単元計画を作成、実践していきます。

単元計画シート

記入者 ○○○

1. 単元の概要 児童生徒の実態（単元に関する各教科の実態を書く）

学部	中学部	学年・グループ	○組
指導者の ねらい・ 児童生徒 の実態等	自閉症を伴う知的障害の生徒が6名の学級。友達同士で遊んだり話をしたりするなど、友達との関わりが多くなってきた。一方、国語で作文に取り組む中で、時系列がバラバラになったり、伝える内容がうまく書けなかったりした生徒が多い。本単元では、地域の工場に見学に行き、地域の商品について知ったあと、自分たちで協力しながら同じ材料で作る。そして身近な先生たちを招待し、作ったものをふるまう。工場の方から聞いた内容を内容のまとまりを捉えて書いたり、招待する先生に招待状を書いたりして、相手に伝わるように文章を書く力を付けたい。また、本単元を通して、友達だけでなく、学校の先生や友達をもてなして、喜んでもらう経験を積み上げたい。		

単元名

教科等	取り扱う教科等	段階	内容	育成を目指す資質・能力	生活単元学習
中学部_社会	1段階	工 産業と生活	販売の仕事は、消費者のことを考え、工夫して行われていることが分かること（知識及び技能）		
中学部_国語	1段階	B 書くこと	相手に伝わるように事柄の順序に沿って簡単な構成を考えること（思考力、判断力、表現力等）		
中学部_職業・家庭	1段階	B 衣食住の生活	調理の基礎（イ）簡単な調理計画について考えること（思考力、判断力、表現力等）		

単元で
ねらいたい姿

丁寧語を使ったり段取りよく活動して、進んでモチベーションを高める姿

2. 単元目標 学習指導要領の内容を踏まえて、単元目標を設定する

知識及び技能	工場見学をして、商品が地域の人々の贈り物や、観光客のお土産になっていることを知り、まとめることができる。
思考力、判断力、表現力等	伝えたいことを、内容のまとまりごとに文章を配置することができる。
学びに向かう力、人間性等	調理工程に見通しをもち、友達と役割分担をして、踊りせんべいを作ろうとすることができる。

3. 評価規準 単元目標に準拠する形で評価規準を作成する

知識・技能	工場見学をして、商品が地域の人々の贈り物や、観光客のお土産になっていることを知り、まとめている。
思考・判断・表現	伝えたいことを、内容のまとまりごとに文章を配置している。
主体的に学習に取り組む態度	調理工程に見通しをもち、友達と役割分担をして、踊りせんべいを作ろうとしている。

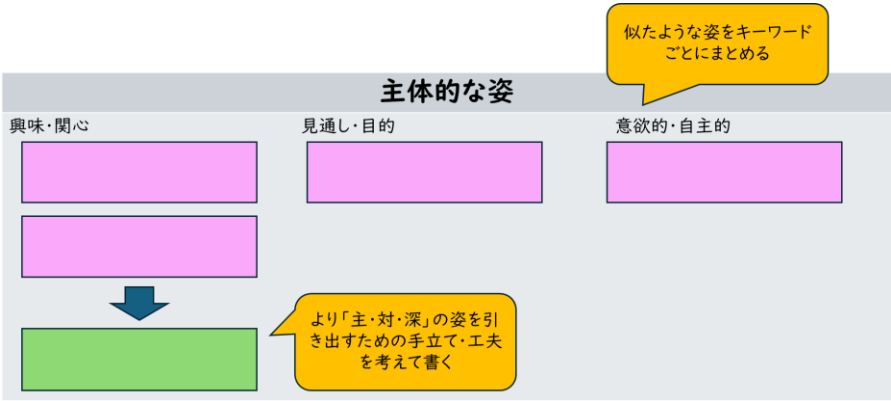
4. 単元計画（評価計画） 学習内容に合わせてどの観点を評価するかを記入する

時数	日	主な学習活動	取り扱う教科等の内容と評価する場面			自立活動 ※関連がある場合
			社会	国語	職業・家庭	
1	10/4	工場見学に行こう	産業と生活			☐ 健康の保持
2-3	10/11	工場見学をしよう	産業と生活			☒ 心理的な安定
4	10/12	工場見学に行ったことをまとめよう	産業と生活	B 書くこと		☐ 環境の把握
5-7	10/18 10/25	踊りせんべい 試作をしよう			B 衣食住の役割_調理の基礎	☐ 身体の動き
8-9	11/1	先生たちを招待しよう	産業と生活	B 書くこと	B 衣食住の役割_調理の基礎	☒ コミュニケーション
10-11	11/8	会場準備をしよう				道徳
12-13	11/15	踊りせんべい 中丹支店			B 衣食住の役割_調理の基礎	☐ 主として自分自身に関すること
14	11/16	中丹支店の実績を振り返ろう		B 書くこと		☒ 主として人との関わりに関すること
						☐ 主として集団や社会と
						☐ の関わりに関する主として生命や自然
						☐ 崇高なものとの関わりに関すること



事前研・事後研

「主体的・対話的で深い学び」の視点を踏まえた授業改善を行っていきます。事後研では、児童生徒の「主体的・対話的で深い学び」の姿を整理し、より「主体的・対話的で深い学び」の姿を引き出すための手立て、環境設定等を検討していきます。



段階研究

発達段階別に研究グループを組み、生活単元学習「社会貢献」の単元において、児童生徒の「ねらいたい姿」を各学部系統的に検討していきます。

生単「社会貢献」 児童生徒の「ねらいたい姿」

基礎的 汎用的 能力	キーワード	小学部	中学部	高等部
人間関係形成・ 社会形成能力	人や社会と のかかわり 意思・要求、協力、 協働、挨拶、マ ナー、			
自己理解・ 自己管理能力	自己理解 挑戦 自信、自己肯定感、 興味関心、選択・ 決定、目標設定			
課題対応能力	考える、 行動する 意欲的、解決策、 計画、前に進む			
キャリアア プラー能力	生活、働く 生活習慣、ルール、 判断・振り返る、 キャリア、達成感			

＊参考資料：埼玉県立春日部特別支援学校「キャリアプランニングマトリックス」